

# 菊池市の家計簿

## 平成21年度決算

問い合わせ先 財政課  
☎0968(25)7205

### 平成21年度一般会計決算を お知らせします

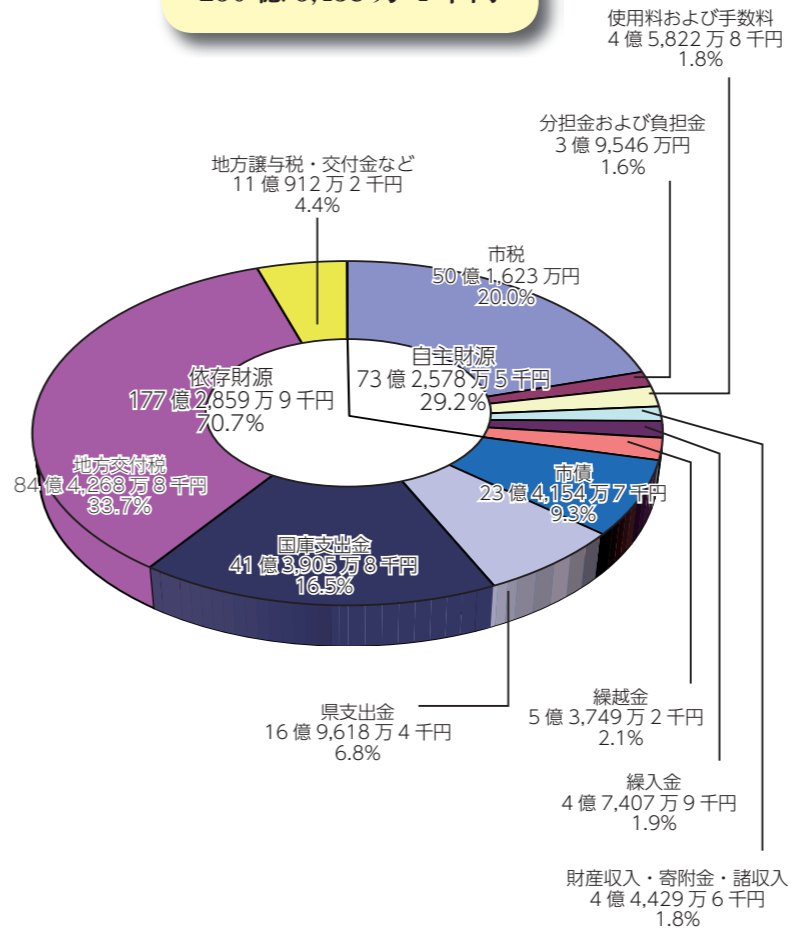
平成22年12月定例議会において認定されました、平成21年度一般会計の決算は次のとおりです。  
平成21年度決算とは、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの歳入

歳出の実績のことです。  
平成21年度の一般会計の決算規模は、歳入250億5,438万4千円（対前年度比10.4%増）、歳出239億4,544万7千円（対前年度比10.3%増）で、歳入歳出の差額は11億893万7千円となっています。

平成21年度は、普通交付税などの増額および経済危機対策交付金にかかわる事業の増により、歳入歳出とも前年度より増額となっています。しかし自主財源である市税の収入は、景気低迷の影響により対前年度比7.2%マイナスと依然厳しい財政状況となっています。

歳出のうち、普通建設事業の主なものとして、光プロードバンド整備事業、まちづくり交付金事業、小中学校耐震推進事業、観光施設整備事業、次世代育成ハード交付金事業などがあります。

### 歳入決算額 250億5,438万4千円



### 市債および基金の現在高（一般会計）

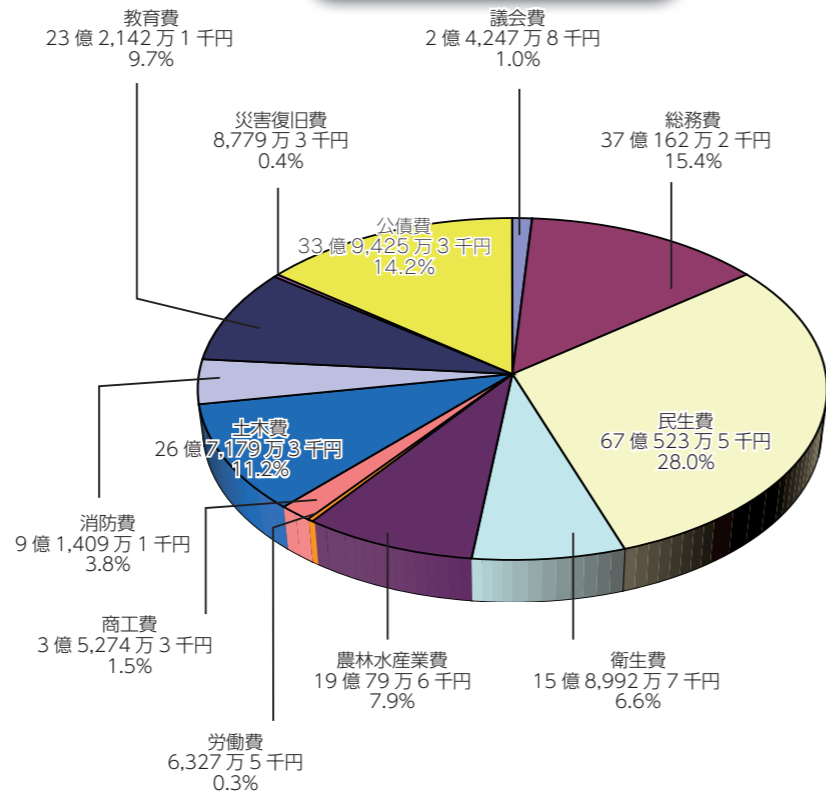
区分	平成21年度末現在高	市民1人あたりに換算
市債（国などから借りたお金）	256億7,373万7千円	496,043円
基金（市が蓄えているお金）	82億7,135万5千円	159,811円

※基金は、財政調整基金、減債基金および特定目的基金の合計  
※平成22年3月末人口：51,757人で算出

### 平成21年度各特別会計別決算状況

特別会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業特別会計	61億9,947万7千円	61億8,641万1千円
老人保健医療事業特別会計	2,848万4千円	1,970万7千円
後期高齢者医療事業特別会計	4億7,414万2千円	4億7,288万9千円
介護保険事業特別会計	43億3,841万3千円	42億5,469万3千円
簡易水道事業特別会計	2億6,620万6千円	2億6,451万5千円
公共下水道事業特別会計	11億4,277万4千円	11億4,277万4千円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	5億7,160万1千円	5億7,075万4千円
地域生活排水処理事業特別会計	9,481万3千円	9,481万1千円
農業集落排水事業特別会計	5億6,479万円	5億6,478万9千円
特別養護老人ホーム特別会計	5億9,865万9千円	5億9,521万3千円

### 歳出決算額 239億4,544万7千円



### 用語の説明

- 市税** 市民税や固定資産税など、皆さんに納めていただいたお金
- 分担金および負担金** 保育所の保育料などとして入ってきたお金
- 使用料および手数料** 公営住宅の家賃などとして入ってきたお金
- 財産収入・寄附金・諸収入** 市が持っている土地や建物の貸し付けなどで入ってきたお金
- 繰入金** 基金などから繰り入れたお金
- 繰越金** 前年度から繰り越したお金
- 市債** 市が国などから借りたお金
- 県支出金** 市の特定事業に対して、県から交付されたお金
- 国庫支出金** 市の特定事業に対して、国から交付されたお金
- 地方交付税** 国税(所得税・法人税・酒税など)の一部から、市の財政状況に応じて交付されたお金
- 地方譲与税・交付金など** 国税の一部を一定の基準で市に譲与されたお金
- 自主財源** 市税や負担金などで、市が自主的に収入しているもの
- 依存財源** 地方交付税や国・県支出金および市債などで、市が自主的に収入を確保できないもの
- 労働費** 緊急雇用対策にかかわる費用

平成21年度に使われたお金（一般会計）を市民1人あたりに換算すると 462,651円（平成22年3月末人口51,757人で算出）  
費目ごとの内訳



平成21年度に納められたお金（一般会計・市税）を市民1人あたりに換算すると 96,919円（平成22年3月末人口51,757人で算出）